

令和6年度

町長施政方針

にちなん

広報

2024

4

Nichinan Town Magazine
No.953



町長施政方針



はじめに

令和6年元日に、最大震度7の「能登半島地震」が発生しました。震災で亡くなられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げますとともに、被害に見舞われ厳しい生活を送られている方々にお見舞い申し上げます。また、元日から今もなお続く余震の恐怖の中、救援と復旧に身を捧げる方々への感謝と敬意を表し、1日も早い復旧・復興を願います。

この度の地震では、ライフラインの甚大な損傷、大規模火災・津波被害などの被害が広域にわたって発生し、集落の孤立など、高齢化率の高い地域への影響も極めて大きかったといえます。平成以降、日本国内では「阪神淡路大震災」をはじめ、現在まで16件の大規模な地震が発生しています。また、平成26年に政府の地震調査委員会が首都直下地震の発生確率を「今後30年で70%」と発表してからすでに10年経過しており、一層の警戒を要する状況になっていきます。常に誰もが災害にあう立場になりうることを自覚し、互いに助け合う・協力し合うという気持ちを持つとともに、行政としても防災のあり方を見直すことも必要と考えます。

国際情勢に目を向ければ、ロシアのウクライナ侵攻や、昨年10月に勃発したイスラエル・ハマス戦争により、多くの人命が失われています。中国や北朝鮮をめぐる問題の解決も、我が国が直面する課題です。国際社会の秩序・安定を望むばかりです。

経済分野では、エネルギーや肥料・飼料などの価格が世界的に高騰し、物価高は国民生活に多大な影響をもたらしています。政府は、物価高を上回る所得の実現を目指し、賃上げを生み出す企業の稼ぐ力の強化や、地域経済をけん引する中堅・中小企業への投資支援策を講じています。長く続いたデフレ脱却への扉を開け、国内経済を新たなステージへと移行させるチャンスであり、継続した流れになることを期待しています。地方においては、デジタル新技術の実装や人手不足への対策、若者人口増加を目指した少子化対策等も必要です。

日本の少子化の最大の原因は、非婚化と晩婚化にあります。若者は非正規雇用などによる低所得のため、生活基盤が不安定で結婚できないという現状があります。これに対して政府は「異次元の少子化対策」を打ち出し、今後は国を挙げて「こども・子育て支援加速化プラン」に取り組むこととなります。

さらに、温暖化防止対策も喫緊の課題です。近年は異常気象や自然災害が頻発し、甚大な被害をもたらしており、その一因は地球温暖化だとされています。2100年頃には地球全体の平均気温が1.5〜4度ほど上昇するという予測もあり、気候変動への対策は待ったなしの世界的課題です。温室効果ガスの排出抑制や森林等の二酸化炭素吸収作用の保全・強化に努めるとともに、年々不安定化する気候に適応できるよう、まちの防災・食料・資源などをどう創っていくかが求められることとなります。

令和6年度予算編成

厳しい国内外の社会情勢の中、スクラップを推進しながらも重要施策には選択と集中を行うこと、町民の幸せ感・わくわく感を創出し、現状に向き合い、将来のために一丸となって考えることを職員に指示し、令和6年度予算を編成しました。

町民の暮らしを守り、人口減に立ち向かう『未来投資型』予算

- 1 ポストコロナ時代に向けた取組
- 2 「第2期地方創生総合戦略」やSDGsの目標達成に向けた取組
- 3 日南町DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進
- 4 こどもたちの笑顔輝く、仕事と子育てを両立できるまちを目指して
- 5 移住・定住の促進、観光振興による活力あるまちづくり
- 6 「温室効果ガス排出ゼロを目指すまち」としての取組
- 7 多様な主体との協働・連携
- 8 持続可能な公共施設・インフラ等の適正化
- 9 財政見通しに基づく健全な財政運営と財源確保



物価高騰対策

エネルギー価格や物価の高騰が続き、常態化することが予想される中、国内・町内の経済状況を的確にとらえながら、引き続き国や県の財政支援に町独自の施策を加え、切れ目のない支援を実施します。具体的には、生活困窮世帯への光熱費助成や飼料高騰への畜産酪農支援等を行います。



安心

災害に強いまちづくり

能登半島地震を教訓に、いつまでも住み続けられるまちに向けての施策を行います。激甚化・頻発化する自然災害に備え、災害に強いまちづくりを推進するため、治山事業や法面対策に大型予算を投入します。また、危険木の事前伐採や木造住宅の無料耐震診断を実施し、減災に努めるとともに、有事の際に必需となる町内避難所等の備蓄資材購入費についても大幅拡充し、防災力の強化を図ります。

こども・子育て支援

「こどもたちの笑顔と未来輝け、出産・子育てを全力サポート」と銘打ち、すべてのこども・子育て世帯をライフステージに応じて切れ目なく支援する政策体系をパッケージ化し、子育て支援と教育施策を重点化します。出産祝い金の拡充やこども未来応援金の新設のほか、英語検定の検定料と通学費の助成、園児のおむつ無償提供、不妊治療助成の拡充など、町を挙げて出産・子育てをサポートします。

日本は国家の危機ともいえる少子化が静かに急速に進行中です。厚生労働省が発表した2022年の合計特殊出生率は1.26で、7年連続低下しています。本町においても子どもの出生数は減少しており、若者世代の生活基盤の不安定さを解消しなければ、少子化の反転は厳しいと考えています。

民間が行った大学生へのアンケート結果を見ても、「子どもは欲しくない」と考えている人が19.2%と、前回調査から増加しています。その理由として、「うまく育てられる自信がな

活力

移住・観光振興

「選ばれるまち」を目指し、総力を挙げて活力あるまちづくりを実現します。

急激な人口減少と少子高齢化に果敢に挑戦するため、地域の宝や強み、魅力の発信を強化するとともに、新たな観光コンテンツの開発など、移住・定住につながる総合的なプロモーションを実践します。

また、上石見駅開業100周年記念や「ねんりんピックはばたけ鳥取2024」を好機ととらえ、本町ならではの地域資源を広くPRするなど、交流人口の拡大に取り組みます。

産業振興

「ともに成長し、暮らし豊かな未来を実現する」ことを目指し、「たったもカード」の活用を軸に、引き続き地域経済の活性化を後押しします。

また、オーガニックベレージ構想の取組や、町内産のヒメノモチを全国区ブランドに押し上げるための加工品生産販売拠点整備、日南トマトのさらなる生産販売拡大のためのリースハウス事業、高性能林業機械リース事業による林業の効率化や安全性の向上、ハイテク化による生産性向上などを進めます。

さらには、イノシシやシカ等の鳥獣被害が拡大している現状をふまえ、その対策にも力を入れていきます。冬季間の捕獲単価を大幅に引き上げて被害の軽減に努めるとともに、冬場の仕事づくりにつなげることで、新たな捕獲者を確保していきます。



い「自分の時間がなくなる」「経済的に不安」などが挙げられています。こうしたことを解消していかなければ、若者の未来社会・日本の将来に希望は持てません。日南町も、2050年の将来推計人口は1765人と予測されています。人口減が地域経済に与える影響は甚大です。子どもを持ちたいと思う人を増やし、その希望が叶う社会の実現に向けて、政策を総動員する時期と考えます。

環境保全・集落対策

緑豊かで美しいこの町を守り、次の世代へ受け継いでいくため、ごみの減量化や環境保全に努めるとともに、空き家・危険家屋の解消に向けて予算を大幅に拡充します。また、遊休施設となつての公共施設は、民間活用による新たな価値や雇用創出などの可能性を検討するため、サウンディング調査を実施します。

ごみ減量の取組は、目標を達成した場合、全町民にたったもカードのポイントを付与することとし、「個人の活動だけでなく、町全体の活動の成果に対して」という新たな発想で、町民の皆様の主体的なご参加とご協力をお願いするものです。

買い物環境確保

昨今の買い物環境への不安対策として、「町内移動販売支援補助金」を設けます。現在事業者として想定しているのは、隣町に営業拠点を持つ運営会社で、現在も町内の一部のエリアで販売を行われていますが、今後はエリアを全町に広げていただきたいと考えています。町民が日常の買い物を行える環境を確保し、安心して暮らせる生活環境づくりに取り組みます。

地域づくり・人づくり

複雑化・多様化する地域課題に対応していくため、行政だけではなく、まち（むら）づくり協議会をはじめ、NPO、企業、大学などの多様な主体との「共創・協働」の取組を進めます。また、次世代を担う地域リーダーの育成や、様々な職種での外国人材の育成雇用など、地域の担い手を高める取組を実施し、「持続可能な未来のため『共創と協働』による住民主体のまちづくり」を進めます。

結びに

令和6年度は、本町の核である日南病院の改築基本計画や中心地域整備計画を進めてまいります。こうした事業や新規事業などの着実な推進を図るため、機構改革を予定しています。人材確保と育成、働きやすい環境づくりにも注力します。限られた財源の中、自治体のやりくりは厳しい時代が続きますが、しっかりと将来につなぐ、持続可能なまちづくりを念頭に置き、町民の暮らしが、少しでも豊かになるよう、私自身全力投球していきます。

町民の皆様におかれましては、町政運営に対する格別のご理解とご協力、ご支援を賜り、ともに歩んでいただきますようお願い申し上げます。

※広報掲載にあたり、一部抜粋・編集しています。全文はホームページでご覧になれます。

町ホームページ↓組織から探す↓町長↓
施政方針

「生き抜く力」を育む園小中一貫教育

新学年を迎えるにあたって

4月から新しい学年が始まります。新入生のみなさんは、新しい学び舎での新しい学校生活を楽しみにしていることと思います。在校生のみなさんも学年が変わり、教科書も新しくなり、新鮮な気持ちで学校生活に向かうことになると思います。

「最初が肝心」とよく言われますが、次の一年間を「充実した一年間」にするため、始業式が始まるまでにしっかり準備をしましょう。

- ・始業式や入学式の持ち物は確認しましたか？
- ・「宿題」は先生から出されましたか？もう終わっていますか？
- ・新しいノートや教科書に名前を書くペンなどの筆記用具は準備できていますか？
- ・上履きや箸などの準備はできていますか？



保護者のみなさんは、子どもたちが自分で気づいたり、準備ができたことに対して、たくさんほめてあげてください。また、できていなくても前向きな言葉でサポートしてあげてください。その言葉かけだけでも、子どもたちの「非認知能力」を伸ばすことにつながっていきます。

ほめる・前向きな言葉をかけるだけでなく、子どもが興味を持ったことを応援することも非認知能力を伸ばすことにつながります。新しい学年で新たなチャレンジをしようとする子どもたちの姿を見かけたら、どんどん応援してあげてください。

地域の力を子どもたちに

—あいさつで笑顔・地域が笑顔・未来へ笑顔—

コミュニケーションの始まりはあいさつから！

**毎月11日は
日南町
ハローデー**

あいさつでつながろう なかま・地域・未来
あいさつで笑顔・地域が笑顔・未来へ笑顔

日南町学校運営協議会

学校運営協議会は、日南町の子どもたちの「学び続ける力」「かわりあう力」「ふるさとを愛する心」を育てるために、「コミュニケーション能力を養うことが大切だ」と考えています。

近年、地域と子どもたちの関係が希薄になり、大人と子どもたちがコミュニケーションをとる機会が減ってきているように思います。

子どもたちと、目と目を合わせてコミュニケーションをとることで、「地域の人たちが自分のことを見ていてくれる、気にかけてくれている」と感じることで、子どもたちは安心していろいろなことに挑戦できるようになります。

あいさつでつながろう
なかま 地域 未来

行ってらっしゃい 行ってきます お帰りのあいさつ ありがとう

あいさつで笑顔・地域が笑顔・未来へ笑顔

日南町学校運営協議会

あいさつにまつわる
素敵なエピソード募集

あいさつを通じて心が温まった経験など、素敵なエピソードがあれば、ぜひ教育委員会へお寄せください！

「あいさつでつながろう なかま・地域・未来」のスローガンのもと、町全体であいさつ運動を展開していくため、各地域振興センター等へのほりやポスターを設置しています。

「あいさつで笑顔・地域が笑顔・未来へ笑顔」を合言葉に、町民のみなさんも活動にご協力をお願いします。

コミュニケーションの始まりはあいさつです。子どもたちに対してだけでなく、まずは大人が家庭内や地域、職場で積極的にあいさつをし、「コミュニケーションのきっかけをつくらう」と考えました。

そこで、当協議会では、毎月11日を「日南町ハローデー」として、あいさつを意識した一日とすることをしました。



社会教育あれこれ



日南町図書館より 郷土資料を寄贈してください

こんな本を集めています！

● 地域や日南町に関するもの

歴史、人物伝、地理、自然文化、風習、暮らし

● 日南町在住者・出身者が書いたもの
手記、戦争体験、随筆、小説

寄贈していただける方は…

お知り合いの方が、日南町に関する本を出版された際には、日南町図書館へお知らせいただくとともに、可能な範囲で寄贈くださいますようお願いします。

また、既に出版された郷土資料についても、図書館で大切に保存し、活用していきますので、寄贈についてご一考ください。

日南町図書館へお持ちください。

また、鳥取県立図書館でも、県内全域を対象として郷土資料を収集し、半永久的に保存・活用しますので、鳥取県立図書館への寄贈もあわせてお願いします。日南町図書館へお持ちくだされば結構です。

日南町図書館が所蔵する 貴重な本



『日野川流域の民俗』

坂田友宏・編（平成2年3月発行）

『神・鬼・墓・因幡・伯耆の民俗学研究-』

坂田友宏・著（平成7年3月発行）

『日野郡の大庄屋』

幡原敦夫・著（平成6年5月発行）

どれも数が少なく非常に貴重な本です。
お持ちの方はぜひご寄贈ください。



図書館内の郷土図書コーナー

【問合せ】

日南町図書館

TEL：77-1112

外国語指導助手
ルーシーの

Happy Column



Hello!
ルーシーです

英語のことわざ 先月に引き続き、英語のことわざを二つご紹介します！

① 「A watched pot never boils.」 (ア・ウォッチド・ポット・ネバー・ボイルズ)

【意 味】「鍋は見つめても決して沸きません。」
＝せっかちに心配しないで、辛抱強く待ったら大丈夫ですよ。

【使い方】 会話では、文のまま使います。

② 「It' s a piece of cake.」 (イツ・ア・ピース・オブ・ケイク)

【意 味】「ケーキの一切れです。」
＝簡単なことです。

【使い方】 会話では、文のまま使います。
以下の例文のように使うこともあります。

例：That test was a piece of cake !
(そのテストは簡単でした！)



令和5年度 集団検診実施状況

令和5年度の集団検診は全日程が終了し、受診者のみなさんへ結果をお送りしました。ご自身の結果を確認し、必要に応じて精密検査等を受診してください。

ご不明な点へのご質問や健康相談は、福祉保健課でお受けしますので、お気軽にご連絡ください。



保健現場 レポート

福祉保健課
保健師

片桐 沙希

職員

松浦真由子

422

令和5年度の集団検診の実施状況をご報告します

年間受診者数 (のべ)

495名

多くのみなさんに受診していただきましたが、受診可能な人数には余裕がある状況でした。

感染症の流行時に受診を控えられた方、検診受診を中断されている方は、来年度の受診をお待ちしています。

今年度は、骨密度測定、血管年齢測定、歯と口腔の健康相談コーナーなどのオプション検査を、コロナ禍以前のように実施しました。日頃測定のない項目は、みなさんに興味を持っていただき、多くの方に立ち寄っていただきました。

また、会場アンケートでは、事前予約制が引き続き好評でした。事前に検診種別や受診時間をお申し込みいただくことで、会場での滞在時間が短縮されます。がん検診のみの方は最短30分、セット検診の方でも1時間30分～2時間の滞在時間です。来年度も受診しやすい検診体制を目指して運営しますので、ぜひ会場へおかけください。

事前予約制はいかがでしたか

(回答者数：360名)

あまり良くなかった 2%

良かった
54%

とても良かった
44%

次回、5月号では令和6年度の住民検診についてお知らせします。

飼い犬に関する手続き

犬の登録

犬を飼い始めた日、もしくは生後90日を経過した日から30日以内に登録をしてください。登録後、鑑札が交付されます。



狂犬病予防注射 (年1回)

町の集合注射または動物病院で受けてください。毎年4月～6月が接種期間となっています。

※注射済証(獣医師が発行する証明書)が交付された場合は、福祉保健課の窓口で注射済票の交付手続きをしてください。動物病院で交付を受けられた方は手続き不要です。

鑑札・注射済票の装着

鑑札・注射済票は、飼い犬が迷子になった時に迷子札の役割も果たします。必ず首輪に付けてください。

その他

- ・既に登録のある犬を所有した場合は、所有者変更の手続きをしてください。
- ・鑑札や狂犬病予防注射済票を失くした場合は、再発行ができますのでご相談ください。
- ・犬が逃げた、死亡した、人をかんでしまった場合などは、福祉保健課までご連絡ください。

各種料金

新規登録(鑑札)料	狂犬病予防注射済票交付手数料	登録鑑札再発行	注射済票再交付
3,000円	550円	1,600円	340円

【問合せ】役場福祉保健課 TEL: 82-0374





ハンセン病と人権

○ハンセン病とは

ハンセン病は、「らい菌」に感染することにより発症する感染症です。かつては、「不治の病」や「遺伝病」などと恐れられていましたが、感染力が非常に弱くうつりにくい病気であり、治療薬も開発された現在では、早期に発見し、正しく治療することにより、後遺症を残すことなく完治します。

しかし、かつては、天からの罰や報いだと信じられ、誤解され、その患者や家族は不当な差別を受けてきました。

○らい予防法と強制隔離政策

明治40年、ハンセン病患者をハ

ンセン病療養所に入所させるための法律ができ、やがて「無らい県運動」と相まって、患者を強制的に入所させ、隔離する政策が始まりました。鳥取県においても、ハンセン病患者を徹底的に探し出し、全国の国立療養所へ強制的に送り出していました。患者は、病気が治った後でも療養所から出ることを許されないなど、様々な不当な扱いを受けました。また、「ハンセン病はとても怖い病気」という誤った見方が、人々の間に強く植えつけられることになりました。

強制隔離政策の元となり、患者やその家族を長く苦しめた「らい予防法」がようやく廃案になったのは、平成8年のことでした。

○続くハンセン病問題

医学が進歩し、ハンセン病は治すことができるようになったにもかかわらず、隔離政策は続けられました。岡山県にある「長島愛生園」には、昭和30年代までに、鳥取県から180人以上の患者が送られました。令和5年10月現在、全国に国立療養所は13園あり、長島愛生園のほか、群馬県・東京都・熊本県にある療

養所に、合計5人の県民の方が入所されています。

ハンセン病患者の強制隔離に対する反省のもと、鳥取県では全国に先駆け、「(患者・遺骨の)里帰り事業」などを始めました。国においても、不適切な政策によってハンセン病患者の人権を侵害してきたことの責任を認め、賠償の動きも始まりました。

しかし、家族や故郷との縁を強制的に立ち切られた多くの元患者は、療養所での生活を続けるほかありませんでした。また、療養所で亡くなられた方の遺骨の多くは、今でも故郷に帰ることなく、療養所の納骨堂に納められています。

○終わりに

コロナ禍で、私たちは病気が差別につながることに改めて気づかされました。正しく知ることで見えなくなり、自らの問題として、あらゆる差別や人権侵害をなくすよう努めていきましょう。

【参考文献等】

鳥取県・著

『ハンセン病を正しく理解しましょう』

お知らせ

○第1回ふれあい人権講座 「アイヌ民族の歴史と人権」

■日時 4月11日(木)

午後6時から

■会場 日南町人権センター

■講師 伊田哲朗さん

申込みは不要です。お問い合わせはお越しください。

○4月の人権・行政相談所

■日時 4月12日(金)

午前9時～正午

■会場 子育て支援センター

人権や行政の仕事に関する相談を人権擁護委員・行政相談委員が無料でお受けします。予約は不要ですので、お気軽にご相談ください。

また、この日は、弁護士による「出張弁護士!なんでも相談」が午後2時から午後5時まで開催されます。弁護士への相談をご希望の方は、前日までに人権センターへお申し込みください。



2/22

小学生が和楽器に挑戦！

日南小学校4年生の児童が、箏と三味線の演奏を体験しました。児童は、まず初めに箏と三味線の音色の違いなどについて話を聞き、その後4つの班に分かれて青戸智子さん（印賀）から箏の弾き方を、園山恩さん（下阿毘縁）から三味線の弾き方を教わりました。箏の弾き方を教わった児童は、「さくらさくら」の演奏にも挑戦しました。参加した児童は、「難しかったけど楽しかった」と話していました。



2/22

シアトル出発へ向け派遣団結団式

ホームステイや視察、交流などを通して異文化を直接体験するとともに、外国や外国語に対する興味関心を高め、広い視野と意欲を持った児童・生徒の育成を図るため、日南町では平成27年度から米国・シアトルへ小・中学生を派遣する事業を行ってきました。今年度は、高校生2人、中学生10人、小学生4人の計16人の児童・生徒を派遣します。

青戸教育長は、「昨年派遣された子どもたちの変化を見て、『私も行きたい！』と応募してくれた人が多くいてうれしく思う。人と人、心と心のふれあいを大切にして、有意義で心に残る経験をしてきてほしい」と話し、児童・生徒を激励しました。



2/27

郷土の味を伝え継ぐ 郷土料理冊子をリニューアル



日南町食育推進協議会が発行している、日南町の郷土料理をまとめた冊子『にちなんの邑の味』がこの度再編集されました。この日は、完成した新しい冊子が同協議会会長の松本由美さんから中村町長へ手渡され、冊子完成の報告が行われました。新しい冊子は、子どもたちにも読めるよう漢字にふりがなを振り、幅広い世代に読んでもらえるよう再構成されています。松本さんは、「前会長・副会長を中心に力を合わせて作成したこの冊子を、たくさんの方に見てもらい、活用してもらえるとうれしい」と話していました。

2/22

森林組合60周年記念の年に新事務所完成

日南町森林組合の新事務所が完成し、竣工式が行われました。新事務所は、木材がひんだんに使用されており、建築に使用された木材の98%が町産材、85%が髙才口の単板積層材（LVL）です。竣工式の後には見学会が行われ、平井知事も事務所を訪れました。

その後、総合文化センターさつきホールに会場を移し、設立60周年記念式典・新事務所落成式典が行われました。日南町森林組合の平田広志組合長は、「記念の年に新しい事務所が完成した。今後はこれまで以上に日南町の森林整備に努めたい」と話し、平井知事は「新事務所は木を使ったオフィスの好例。これから様々な企業や学校などでこういった建物が採用されれば」と話していました。



2/22

約30年前のALT・イルザさん来町

平成3年8月から1年間日南中学校で英語指導助手として勤務していたイルザ・ハッケネンさんが、約30年ぶりに日南町を訪れました。イルザさんは日南中学校を訪問し、見世直樹校長と当時について話をしたり、校舎内を見学したりしていました。当時の卒業アルバムや校舎から見える景色を見たイルザさんは、「とても懐かしい。日野川のある風景は変わっていない」と話していました。



2/8

環境保全活動で多里広域協定に表彰状

湯梨浜町のハワイアロハホールで「令和5年度多面的機能支払研修会」が開催され、多里広域協定運営委員会（代表・糸田川啓さん）が「鳥取県農地・水・環境保全協議会会長表彰」を受賞されました。多里広域協定運営委員会は、農地や周辺施設の維持管理はもちろんのこと、オオサンショウウオの保護活動も行っており、地域内の住民だけでなく町内外の非農家も活動に参加するなど、環境保全活動も活発である点が評価されました。



2/16

日野高校 キャリア教育で文科大臣表彰



日野高校が、「第16回キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰」を受賞し、その報告のため同校の坪倉寿樹校長が中村町長を訪問しました。

日野高校では、平成30年度から地域連携を通じたキャリア教育の推進と、県外からの生徒と地元住民との連携による地域活動の活性化などに取り組んできました。これらの活動が、地域社会の発展に貢献できる人材の育成と生徒のキャリア形成に寄与していると認められ、この度の受賞となりました。

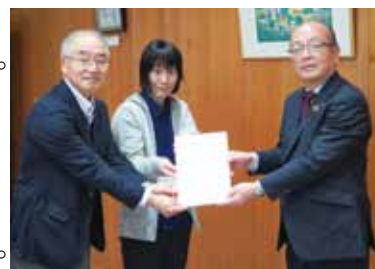
坪倉校長は、「長年にわたり、生徒が地域に出かけてたくさんの人に出会い、自分の人生について考えてきた。今回の表彰は、生徒たちが頑張ってきた成果」と話していました。

2/20

老人福祉計画・介護保険事業計画の案が完成 中村町長へ提出

日南町では、「日南町老人福祉計画 介護保険事業計画」の第9期計画（令和6年度～令和8年度）の策定にあたり、幅広い関係者の意見を反映し、地域の実情に応じたものとするため、日南町介護保険運営協議会を設置し協議を行ってきました。

この日は、同会会長の入澤良子さんと副会長の藤原寿郎さんが、完成した計画案を中村町長へ手渡し、協議会の審議内容について報告しました。中村町長は、「支援を必要とする人に必要なサービスや施策が提供できるよう努めていく」と応えました。



2/7

宝くじの助成金で整備しました！



日南町消防団では、（一財）自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として実施している「地域防災組織育成助成事業（コミュニティ助成事業）」を活用し、火災時に着用する防火衣21着を整備しました。今後の消火活動での活躍がより一層期待されます。

このように、宝くじの社会貢献広報事業は、安全な地域づくりなどの取組に対して助成を行い、地域社会の健全な発展に寄与しています。



2/15

日野郡鳥獣被害対策協議会が農水省から表彰状

農林水産省が主催する「鳥獣対策優良活動表彰」において、日野郡3町で構成する日野郡鳥獣被害対策協議会実施隊が、被害防止部門（団体）の農村振興局長賞を受賞しました。この表彰は、鳥獣被害防止や捕獲した鳥獣の食肉（ジビエ）の活用などに取り組み、地域に貢献している個人や団体を表彰するものです。

農林水産省（東京都）で開催された表彰式には、同協議会会長の中村町長が代表して出席し、全国から選出された受賞者とともに表彰を受けました。



2/18

関西町人会 4年ぶりに開催

関西在住の日南町出身者・縁故者で組織する関西日南町人会が大阪市内で開催され、会員32人と町関係者ら合わせて約50人が出席しました。参加者は、現在の日南町について情報交換や意見交換をしたり、懐かしい話に花を咲かせたりし、和やかな様子で交流を深めていました。会長の三上紀忠さん（阿毘縁出身）は開会のあいさつの中で、「今年の干支である龍のように、日南町は大きな成果をあげる年にしてほしい」と話していました。



森林・林業と獣害対策

この記事が掲載される頃には、5期生10名が卒業し、6期生の迎え入れの準備に奔走している時期でしょう。5期生からは、イベントやアルバイトを含め、多くの町民の方々と交流させていただいたという話を聞きました。5期生に代わって、御礼申し上げます。4月には6期生11名が入学する予定です。引き続き、学生を温かく見守ってくださいますと幸いです。

さて、タイトルにもありますように、今回は獣害対策について取り上げたいと思います。日南町のみなさんは、イノシシによる農作物被害に長年苦しめられてきたのではないのでしょうか。実は、全国的にはイノシシよりもシカの方が農作物の被害額は大きくなっています。

鳥取県におけるシカの被害は、これまででは東部を中心に確認されてきましたが、近年では日南町でもシカを見かける機会が多くなり、シカによる被害が懸念されています。シカの被害が顕著な場所では、林内の植物が根こそぎ食べられ、残るのは毒などでシカが食べられない植物ばかりです。当然、人工林にも被害があり、特に植えたばかりの苗木が食べられるな

ど、林業を行う上で大きな課題となつています。

このように、獣害対策はこれからの林業を考える上で必要不可欠であるため、今年度から新たに獣害対策の実習を取り入れることにしました。今後は防鹿柵が設置された植林地をみなさんが見かけることになるかもしれません。農業においても林業においても、侵入防止柵の設置は対処法ではありますが、シカやイノシシの増加によって、希少な動植物が絶滅の危機に瀕することもあります。林業アカデミーでは、狩猟免許の取得もカリキュラムに組み込んでおり、根本的な獣害対策に取り組んでいます。みなさんも獣害対策について関心を持っていただけると幸いです。



防鹿柵の設置研修

【林業アカデミーHPアドレス】 <https://nichinan-ipc.or.jp/forestry/>

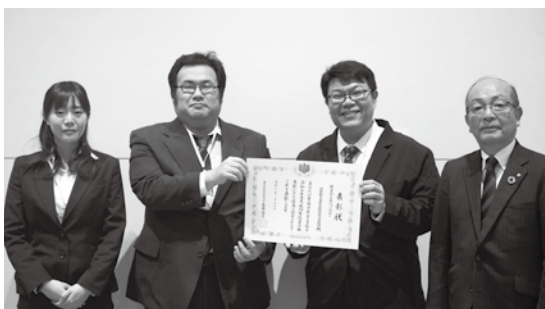
問 にちなん中国山地林業アカデミー TEL 84-0070

獣害対策 アップデート 第33回 お知らせ

日野郡鳥獣被害対策協議会
川野 風花
【問合せ】 72-1399

今回のこのコーナーはお知らせです。

まず一つ目。農林水産省が主催する「鳥獣対策優良活動表彰」で日野郡鳥獣被害対策協議会が、農村振興局長賞を受賞しました。



【写真左から】川野・高野・木下・中村町長

表彰の詳細は、農林水産省のホームページでご覧いただけます。そして、突然のこととなりますが、『鳥獣対策前線』として3年、担当が変わり『獣害対策アップ

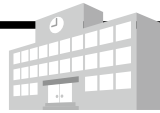
デート』として3年、合計6年間続けてきた当コーナーは、今月で最終回となります。というのも、木下チーフとわたくし川野が3月末で退職することになりました。わたくし川野から一言！

「何もわからないまま飛び込んだ日野郡、そして実施隊でしたが、みなさん優しく接してください、本当にたくさんの方のサポートをいただきました。この日野郡で過ごした3年間は私の宝物です。ありがとうございました」

それでは最後は、木下チーフから一言。

「実施隊が結成されて今年で丸10年。川の上下も分らないような状態の中、実施隊の活動が始まり、暗中模索で進めてきました。今回、農水省の表彰状をいただきましたが、これまでも郡内地域が優良事例として農水省に紹介されたり、農文協DVDに登場したり、実は鳥獣被害対策分野では日野郡は全国的に知られた存在です。それらはみなさんが鳥獣被害対策を頑張ってきた証です。10年間、支え・支えられ、みなさんと歩ませていただき、本当に楽しい日々でした。今後もこの分野で仕事をしますので、またお会いする機会があるかもしれません。それまでひとまず「さようなら」。本当にありがとうございました」





消費者生活出前講座

1年次生「家庭基礎」の授業で、NPO法人コンシューマーズサポート鳥取の消費生活相談員・佐藤亜紀子さんをお招きし、消費者生活出前講座を開催しました。

佐藤さんからは、①契約とは何か、②ネット通販によるトラブルとその対処法、③定期購入によるトラブルとその対処法、④クーリングオフについて、⑤エシカル消費などについて教わり、実際に相談センターに寄せられる案件も交えながら、詳しく説明をしていただきました。



出前講座を終えた生徒からは、「もし消費生活のことで困ったことがあれば188番に連絡する」「実際に相談センターに寄せられたお話も聞けて、とても勉強になった」などの感想が寄せられました。出前講座の内容は、今後の自分たちの生活に直結することが多いため、今回学んだことを忘れずに、日々生活をしてほしいと思います。



第7回学びの成果発表会

日野高校の学びの集大成ともいえる「学びの成果発表会」が、日野町文化センターを会場に行われました。

ホワイエでは、美術・書道・フラワーアレンジメント・廃材アートの授業での制作物・作品が展示され、多くの方が足を止めて作品に見入っていました。

ホールでは、音楽・合奏・合唱のほか、1年次生「産業社会と人間」、2年次生「日野探究Ⅰ」、3年次生「日野探究Ⅱ」の代表チームが日頃の研究の成果を披露し、来場された方々から、「高校生らしい視点で問題をとらえ、わかりやすくまとめている」などの声をいただきました。島根大学・作野教授の全体講評も生徒にとって自信となるものでした。



また、日野町から「魅力発信～廃校利用～」の発表者に対し、感謝状をいただきました。ありがとうございました。



小学生のクラブ活動 輝く姿をお届けします！

日野ユナイテッドスターズ 山陰の野球大会で堂々3位入賞！

学童野球の「第14回西米商事杯中海圏新人交流野球大会」は、2月3日に準々決勝・準決勝が島根県出雲市で行われ、日野郡3町の合同チーム「日野ユナイテッドスターズ」が3位の好成績を収めました。

この大会は、山陰両県の33チームが参加し、昨年11月から行われており、このチームに所属する日南小学校5年生の安達八雲さんは、全試合に出場しました。準決勝では激戦の末優勝した義方住吉スポーツ少年団に惜しくも敗れましたが、ベスト8入りした第8回大会以来6年ぶりの決勝トーナメント進出で、33チーム中3位というすばらしい結果でした。



めざましい成長！ 日南 JVC

日南ジュニアバレーボールクラブ（日南JVC）は、昨年12月に行われた「第6回U-10キッズ交流バレーボール鳥取県西部大会」で優勝しました。公式大会優勝はチーム創設以来初の快挙でした。

1月6日・7日に行われた6年生最後となる交流戦「第27回米子城山アタック杯」では、日南JVCがBパートの3位に入りました。

また、2月10日・11日に行われた「第38回鳥取県西部地区バレーボール小学生大会新人戦」では、日南JVCが準優勝し、県大会への出場を決めました。3月10日の県大会では、惜しくも2回戦で敗退しましたが、県大会初の1勝となりました。



春、新しい生活を始める人へ

春は進学や就職などで転居する人が多い時期です。引っ越しをする時は、まず引っ越し先にどんな災害危険があるかを確認しましょう。

また、住居だけでなく、多くの時間を過ごす職場や学校についても、災害危険がないか確認しておきましょう。たくさんの方が平穏に暮らしている町でも災害危険が潜んでいます。

新しく生活するところの危険を知る

災害から身を守るために、引越し先の自治体が公表している土砂災害・洪水・地震・津波・高潮・火山災害などのハザードマップをもとに、新しく住むところの災害危険の有無を確認しましょう。

ハザードマップは引越し先の市役所・町村役場の窓口やホームページで確認できます。あわせて、それぞれの災害に対応した避難所の位置を確認し、実際に避難所に行ってみることで、避難所の場所や避難する経路の危険についても理解しておきましょう。市町村によっては、地震・津波・洪水など、災害によって避難所が異なるところもあります。



危険情報を受ける

危険が迫ったことを知らせる防災無線は、戸別受信機を使わず、屋外のスピーカーのみで放送する自治体が多くありますが、屋内では聞き取りにくい場合があります。このような場合、防災ラジオを使つて緊急放送を聞くことができます。転入時に窓口で確認してください。災害時に、自治体からの危険を知らせる情報が確実に得られるよう、防災無線や防災アプリなど、情報を受ける手段も確認しておきましょう。

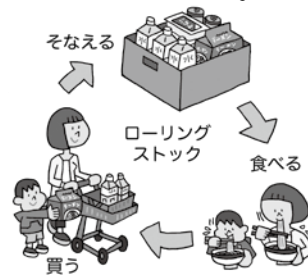


食料の備え

周囲に畑などが多く、自然の水も豊かな日南町と異なり、都市部の食料は物流に依存しているため、災害で物流が途絶えると、たちまち食料や飲料水が不足する恐れがあります。

食料の供給が途絶えても、3日間程度は買ひ物をしなくても生活できるよう、日頃から非常用の食料や飲料水を確保しておきましょう。

非常用の食料は特別なものを準備する必要はありません。日常食べている缶詰やレトルト食品、乾麺など、常温で保管できて消費期限や賞味期限の長いものを多めに買って置き、食べた分を買い足すことを続ける「ローリングストック」を心がけましょう。



新居の調理器具にも注意

新しい生活の中で、コンロなどの調理器具が使い慣れたものでなくなった時も注意しましょう。安全性が高いといわれるIHクッキングヒーターでも火災が発生しています。特に、使い方が理解できていない引っ越し当日に火災が起こることがあります。調理器具の取扱説明書をよく読んで正しい使い方を理解してから使いましょう。

安心のために

離れて暮らす家族と安否の確認ができるよう、災害用伝言ダイヤル(171)の使用方法も確認しておきましょう。



新しく住むところの危険を理解して、新しい生活を安全に始めましょう。

【問合せ】役場総務課 82-11111

雷彦三(三上成彦さん)イラスト展

日南町出身の三上成彦さんは、昭和40年に高校を卒業し故郷を離れてからも、貴重な幼き日の思い出を残すためイラストを描きためてきました。本展は、子供の頃の遊び、学校生活、家族の暮らしを描いたイラスト作品と、ことわざや名言を書き添えた鬼絵を展示します。

■開催期間 4月26日(金)から5月12日(日)まで ■入館料 無料
同時開催 備前焼 高橋正志作陶展 - 備前焼油滴天目茶碗 - 船通山鏡鉄鉾と印賀砂鉄

江澤園生 ちりめん細工展

日南町在住の江澤園生さんは一冊の本をきっかけに、ほぼ独学でちりめん細工を始めました。本展では端午の節句やお正月、雛飾りといった歳時物から、小さな細工物を糸で繋げた吊るし飾り、創作人形、押し絵などの作品を展示します。

■日時 4月21日(日)10時から ■場所 図書館 こどものへや
読み聞かせや紙芝居を、ボランティアと職員が行います。申込は不要ですので、お気軽にお越しください。園児のみなさんは、参加シール「おやこDE としょかん」を持ってきてね。

としょかんの おはなし会

日南町図書館

日南町美術館



令和6年度 児童福祉・障害者福祉に関する手当

児童扶養手当

●目的 ひとり親家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の心身の健やかな成長を願って支給される手当です。この手当は、申請により支給が決定されます。該当すると思われる方は、お気軽にお問い合わせください。

●対象者 母子家庭の母、父子家庭の父、母や父にかわってその児童を養育している方（養育者）
※「児童」とは、18歳に達する日以後最初の3月31日（18歳の年度末）までにある児童をいいます。
ただし、一定以上の障がいがある場合は、20歳未満まで手当が受けられます。

●手 当 額

対象児童	全部支給	一部支給
1人（本体額）	月額 45,500円	月額 45,490円 ～ 10,740円
2人目の加算額	月額 10,750円	月額 10,740円 ～ 5,380円
3人目以降の加算額	月額 6,450円	月額 6,440円 ～ 3,230円

●支 給 月 1月・3月・5月・7月・9月・11月

●注意事項

- ・児童数や所得額、養育費等の条件により支給金額が異なります。
- ・所得制限があります。

特別障害者手当・障害児童福祉手当・特別児童扶養手当

	特別障害者手当	障害児福祉手当	特別児童扶養手当
目 的	常時特別の介護が必要な重度の障がいを持つ方の、精神的・物質的な負担の軽減の一助となるよう支給される手当です。	重度の障がいを持つ児童の、精神的・物質的な負担軽減の一助となるよう支給される手当です。	身体や精神に障がいのある児童を養育している保護者等に対し、児童の福祉の増進を図ることを目的とし支給される手当です。
対 象 者	重度の障がいを持つため、日常生活に常時特別の介護を必要とする20歳以上の在宅の方	重度の障がいを持つため、日常生活に常時の介護を必要とする20歳未満の在宅の方	身体や精神に障がいのある20歳未満の児童を家庭で監護、養育している保護者等
手 当 額	月額 28,840円	月額 15,690円	1級：月額 55,350円 2級：月額 36,860円
支 給 月	5月・8月・11月・2月	5月・8月・11月・2月	4月・8月・12月
注 意 事 項	・申請にあたって聞き取りを行います。 ・ご本人・配偶者・扶養義務者の所得等に応じた支給制限があります。 ・毎年、所得状況についての調べがあります。		
	・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳とは異なる基準により審査のうえ認定します。 ・施設（グループホーム、有料老人ホームなどを除く）に入所している方、病院などに継続して3ヶ月以上入院している方は対象になりません。	・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳とは異なる基準により審査のうえ認定します。 ・施設（グループホームなどを除く）に入所している方、障がいを受給事由とする年金を受給している方は対象になりません。	・認定診断書により判定されます（手帳の写しによる申請が可能な場合もあります）。 ・児童が施設（児童福祉施設等）に入所している場合、障がいを受給事由とする年金を受給している方（ただし、その全額について支給が停止されている場合は除く）は対象になりません。



募集 職業訓練の受講生募集

ハローワークから、安定した就職を目指す方へハローワークのお知らせです。

●訓練科 パソコンスキル実践科

●訓練概要

多様なビジネス文書等の作成能力や情報処理能力を習得し、実践的なパソコンスキルを磨きます（ワード、エクセル、パワーポイント等）。

●訓練期間 4月23日（火）～7月22日（月）

●訓練場所 ㈱スペック（米子市灘町・無料駐車場あり）

●募集人員 14人

●応募期限 4月11日（木）正午

●応募資格 就職を希望される方

●受講料 無料（ただし、テキスト代等の実費は自己負担）

●参考

一定の要件を満たせば、雇用保険（訓練延長給付や技能習得手当等を含む）または職業訓練受講給付金を受給しながら受講できる場合があります。

※詳しくは鳥取労働局のホームページ（鳥取県内職業訓練一覧）、またはハローワークインターネットサービス（ハローワークトレーニングコース情報検索）をご覧ください。



☎・問 ハローワーク根雨 TEL：72-0065

募集 公共職業訓練の受講生募集

ポリテクセンター米子では、求職者の方を対象にものづくりの技能・技術および専門知識を身につける訓練を行っています。初心者の方も基礎から学べるので安心です。また、就職支援のシステムも充実しています。手に職をつけたい、自分に足りないところを身につけスキルアップしたい方におすすめの訓練です。

＜5月入所生（離職者対象）募集＞

①ビジネススキル講習付産業技術科

●定員 5人

●訓練期間 5月8日（水）～11月26日（火）

②CAD・NC加工技術科

●定員 15人

●訓練期間 5月8日（水）～10月30日（水）

①・②共通

●募集期間 ～4月15日（月）

●見学会 4月23日（火）

●体験会 4月3日（水）

＜6月入所生（離職者対象）募集＞

③ビジネススキル講習付電気設備施工科

●定員 5人

●訓練期間 6月4日（火）～12月23日（月）

④産業技術科・ビル管理技術科

●定員 12人

●訓練期間 6月4日（火）～11月26日（火）

③～④共通

●募集期間 4月10日（水）～5月20日（月）

●見学会 5月14日（火）・5月28日（火）

●体験会 5月9日（木）

①～④共通

●入所資格 求職中の方

（電気設備施工科はおおむね55歳未満の方）

●受講料 無料（テキスト代等の実費は自己負担）

●参考

雇用保険受給資格者で一定の要件を満たす方は、訓練最終日まで受給期間が延長されます。雇用保険受給資格者以外の方も一定の要件を満たせば、職業訓練受講給付金を受給しながら受講できます。詳しくはハローワークにお問い合わせください。

☎最寄りのハローワーク

（ハローワーク根雨 TEL：72-0065）

☎ポリテクセンター米子 訓練課

TEL：0859-27-5115

お知らせ 着衣着火にご注意を

「着衣着火」とは、コンロの火や暖房器具、仏壇のろうそく、草焼きなどの火が、着ている衣服に着火した火災のことです。着衣着火を防ぐために以下のことを心がけましょう。

- ・火を扱う時は、袖や裾が広がっている服装を避けましょう。
- ・調理する時は、燃えにくい防炎加工が施されたエプロンや腕力バーを着用しましょう。
- ・ガスコンロ越しの作業は、必ず火を消してから行いましょう。
- ・屋外で火を扱う場合は、風などにより衣服に着火しやすく、燃え広がる危険性が高いので注意してください。

☎鳥取県西部広域行政管理組合消防局予防課
TEL：0859-35-1954

お知らせ 司法書士による無料法律相談会

鳥取県司法書士会では、以下のとおり相談会を開催します。無料で相談をお受けしますので、お気軽にご利用ください。

☎ 4月17日（水）14:00～16:00（前日までに要予約）

☎ 米子コンベンションセンター 第2会議室

☎ 相続、不動産登記、会社・法人登記、成年後見、多重債務など

☎・問 鳥取県司法書士会 TEL：0857-24-7024



お知らせ ベランダや窓からの子どもの転落事故にご注意ください

行動範囲が広がり始める小さな子どもを中心に、ベランダや窓からの子どもの転落事故が近年増加しています。ベランダや窓の近くに子どもがよじ登れる物や家具が設置されていないか、子どもがひとりで開錠できる状態になっていないか、改めてご確認ください。

●事故の事例

- ・窓際のこたつの天板を踏み台にして、窓を開錠して転落した。（2歳）
- ・ベランダに持ち出した椅子を足がかりとして、ベランダの手すりを乗り越えて転落した。（6歳）

●事故を防ぐポイント

ベランダなどからの転落

- ①ベランダを子どもの遊び場にしないようにし、子どもだけでベランダに出ないように注意しましょう。
- ②ベランダから身を乗り出すと転落する危険があることを子どもに教えましょう。
- ③植木鉢や椅子など、踏み台になるものをベランダに置かないようにしましょう。エアコンの室外機は手すりから60cm以上離して設置するか、上から吊るしましょう。
- ④子どもだけを家に残して外出することは避けましょう。

窓や出窓からの転落

- ①窓に補助錠やストッパーをつけて、大きく開かないようにしましょう。
- ②窓の近くにベッドやソファなど踏み台になるものを置かないようにしましょう。
- ③網戸に寄り掛かると破れて転落する恐れがあるので、窓を開ける幅を制限できない場合は、網戸に寄り掛かれないように柵を設置しましょう。

☎ 役場建設課 TEL：82-1113

お知らせ フェアプライスプロジェクト進行中！

農林水産省では、食品の適正な価格形成に向けて、食べ物や値段のことをみんなで一緒に考える「フェアプライスプロジェクト」を進めています。

フェアプライスプロジェクトについて分かりやすく楽しく学べるアニメもありますので、ホームページをぜひご覧ください。

☎ 中国四国農政局鳥取県拠点 TEL：0857-22-3131



フェアプライス
プロジェクト

ホームページはこちら



お知らせ 林業退職金共済制度（林退共）に加入しませんか

「林退共」は、林業の現場で働く方のために国が作った退職金制度です。この制度は、林業の事業主が共済契約者となり、林業現場で働く従事者を被共済者として、その従事者が林業現場で働くことをやめたときに、当機構が直接従事者に退職金を支払うという「林業界全体の退職金制度」です。

＜林退共の特長＞

- ・掛金は税法上、法人では損金、個人では必要経費となります。
- ・掛金の一部を国が免除します。
- ・雇用事業主が変わっても、退職金は企業間を通算して計算されます。

☎ （独）勤労者退職金共済機構 林業退職金共済事業本部

TEL：03-6731-2889 <https://www.rintaikyo.taisyokukin.go.jp/>



使い忘れはありませんか？ たったもカードスペシャルポイント



町では、たっただもカード加盟店でご利用いただけるスペシャルポイントを、昨年10月・12月に進呈しています。有効期限が迫っているものがありますので、使い忘れのないよう期限内にご利用ください。

なお、役場や加盟店、チャージ機等での手続きは不要で、付与されたポイントはすぐにお使いいただけます。

令和5年10月2日付与 ▶ 令和6年4月30日まで

町民のみなさん全員に 10,000 ポイント
（15歳未満の方は、世帯主のカードに付与）

令和5年12月18日付与 ▶ 令和6年6月30日まで

町民のみなさん全員に 5,000 ポイント
18歳以下の方はさらに 5,000 ポイント
（年齢にかかわらずご本人のカードに付与）

【問合せ】役場地域づくり推進課 TEL：82-1115

広報文芸

自由律俳句

おおくさの会編集室選

する事傍らに置いて日がな一日思い巡らす 茶屋 藤原 寿郎

恵方巻きどちら向いても幸せに 宝谷 長尾 智恵

子や孫多勢がおいて行つた静けさにいる 神戸上 柴田 篤子

雪の無い正月乾いた日の匂いを抱く 生山 渡邊 圭子

雪の無い二月の畑を歩いてみる 茶屋 長谷川由美子

南天の実に來た小鳥も我が家の客として 茶屋 小林 道子

目覚めた瞬間いのちあることの有難さ 茶屋 木山 輝子

俳句

家路行くライトをくるむ春の闇

鶯や日当たる椅子に爪を切る

春めくや川音供に散歩道

庭の古木香りふくよか野梅かな

春立つやカートにもたれ物価高

うららかや大谷選手の結婚に

日の出らし凍てつく山野なごみゆく

こぶし咲き一足早く春告げる

初鳴きのうぐいすいまだたどたどし

萩原 岡本 健三

宮内 木村萬佐子

宮内 田邊登志美

宮内 舩越 裕子

矢戸 和田 淑子

神戸上 笹間 玲子

下石見 矢田貝 元

花口 新田 祐士

花口 新田 祐士

短歌

黒を白だましごまかす化けの皮 霞ヶ関にうごめく狐狸は

ゼロからの出発をして前を向く 人の力の偉大さを知る

林業にアカデミイ有り町づくり 時代を開く人ぞ待ちなん

早咲きの桜の花を眺めつつ 春を満喫ノルディックウオーク

庭先の三分咲きの紅梅は 寒の戻りに雪化粧

湯河 山田 司郎

下石見 浅川 三郎

下石見 浅川 三郎

上石見 福田 輝之

上石見 福田 輝之

広報にちなんでは、みなさんから投稿のあった俳句・短歌・川柳をご紹介します。

個人での投稿もできますので、お気軽にお送りください。



「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的な手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

4月の日程

7日(日)・21日(日)14時〜15時30分
場所 文化センター第3会議室

【問合せ】

石田由香里(08030529933)
浅野 博美(09097341887)

「チューリップ」



立てた左手を右手で囲むように、前から後ろへクルッと動かす。

「タンポポ」



左手の人差し指を立て、指を開いて軽く曲げた右手をのせ、右手だけフワフワと動かしながら右上に移動させる。

「春・暖かい」



両手をおなかのあたりに構え、すくい上げるように数回手前に引き寄せる。

「手話表現には、色々な表現方法があります。」



町長日誌

1月、役場裏

の日野川をふと眺めていたら、悠々と泳いでいる2羽のカモと思われる鳥を偶然見かけました。しばらく眺めていると、一方の鳥をもう一方が追うようにしており、その行動を繰り返していました。2羽は色が異なっていたため、つがいかなと思いました。

そこで広報2月号の「にちなん鳥紹介」の記事を思い出し、早速確認すると、まさしくこの記事に載っていた「マガモ」のオスとメスカモと確信しました。

そして今日は、役場裏の桜の周辺で、鳥の鳴き声を偶然聞きました。「スキ・スキ」と聞こえてきました。人によって違って聞こえるかもしれないですが、私にはそう聞こえました。鳥の姿は見られなかったのですが、今度田なかさんに聞いてみようと思います。

日南町にはこういった心温まる風景がまだまだたくさんあります。

日南町長 中村英明

「広報にちなん」へのご意見・ご感想・ご要望をお寄せください！



「広報にちなん」をより良い広報誌にしていけるため、みなさんからのご意見・ご感想・ご要望などを募集しています。

ご意見等をお送りいただいた方の中から抽選で、たったもカードのポイントをプレゼントします！

《応募方法》

手紙またはハガキに以下の項目をご記入のうえ、地域づくり推進課広報担当へお送りください。

①住所 ②氏名 ③電話番号 ④「広報にちなん」への意見・感想・要望など

送り先：〒689-5292 日南町役場 地域づくり推進課 広報担当

広告募集「広報にちなん」に広告を掲載しませんか？

日南町では、自主財源確保の一環として、また、町民のみなさんの暮らしに役立つ情報の提供や町内事業者等の振興を図るため、「広報にちなん」に掲載する有料広告を募集します。

「広報にちなん」は、日南町内の約1,850世帯に配布しており、町内の多くの方が目にする媒体です。この「広報にちなん」を活用して、企業や商品のPRをしてみませんか？

広告枠	1枠:縦65mm×横90mm 2枠:縦65mm×横185mm
掲載料	各号1枠あたり 町内事業者:3,000円 町外事業者:5,000円

【問合せ・申込み】

役場地域づくり推進課 TEL:82-1115

編集後記

この号がみなさんのお手元に届く頃は、本格的な春の訪れが感じられるようになっていくのでしょうか。役場では、新年度のスタートを迎える直前の頃だと思っています。

今月は、町長施政方針を特集しました。新年度、役場は機構改革により3つの課が新設され、業務にあたる体制も大きく変わります。町の課題解決と魅力向上に向け、総力をあげた取り組みがスタートします。新年度に向け、私自身も身の引き締まる思いです。

広報誌の発行も担当課が変わり、新設される「まち未来創造課」が担当となります。新たな体制では、情報発信にも更に力を入れていきます。

「広報にちなん」も、引き続きより良い広報誌になるよう努めていきます。ご意見・ご要望・ご感想などありましたら、みなさんぜひお寄せください。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

地域づくり推進課 広報担当者



人の動き（敬称略）

ご誕生おめでとうございます

氏名	届出人	住所
佐伯 昊 優	晋 介	生 山

お悔やみ申し上げます

氏名	年 齢	住 所
末 次 卓 也	69歳	福 塚
木 山 佐津子	93歳	宮 内
中 田 繁 子	93歳	神戸上
小 谷 豊 彦	101歳	霞
二挺木 常 男	84歳	神 福

（令和6年2月11日～令和6年3月10日受付分）

■世帯 1,865（＋1） ■人口 3,988（＋3）
■男 1,892（＋3） ■女 2,096（±0）
外国人を含めた世帯数と人口を掲載しています。

令和6年2月末日現在



#大好きにちなんちょう #にちなんナイショの秋教えます

ハッシュタグキャンペーン 入賞者決定!

Instagramを利用した日南町の魅力発信を目的として、昨年10月20日~11月30日に「ハッシュタグキャンペーン」を行いました。
54名のみなさんから、総数124点の作品をご応募いただきました。
みなさんご応募ありがとうございました。
今回は、厳正な審査の結果入賞された10名の方の作品をご紹介します!



最優秀賞 @sukiyakiakisuki
桜子峠



優秀賞 @hang_chan9112
旧福栄小学校



優秀賞 @kei_tomatoya
多里・かしらうち

入賞



@chokobi2019
古民家かつみや



@folkboys
日野上の大イチョウ



@nichi_nan7
日野上の大イチョウ



@sc430uzz40ic760
石見・特急やくも



@sh.06010
大石見神社



@taka_mazda3
樂樂福神社



@yuuto_1610_773
日野上の大イチョウ

Follow Me★

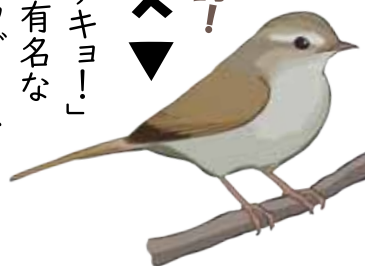


日南町公式 Instagram
はこちら!
魅力あふれる日南町を、
#大好きにちなんちょう
で投稿してみてください♡

意外と地味な見た目をしていて、体も小さめですが、元気に大きな声で鳴きます!

「ホーホケキョー!」
の鳴き声で有名な
鳥と言えばウグイス!

春の風物詩!
ウグイス



ツグミは冬から春先にかけて観察できる鳥です。
春先は田んぼや開けた場所に集まり、餌を探しています。
数歩歩いて立ち止まり、数歩歩いて立ち止まりを繰り返す独特な歩き方が可愛い鳥です!

歩く姿が独特!
ツグミ



にちなん鳥紹介

地域おこし協力隊・田なかの